

定期作況報告

(平成 17 年 6 月 20 日現在)

北海道立天北農業試験場

気象概況

5 月下旬から 6 月中旬までの気象は以下のように推移した。

5 月下旬：平均最低気温が 4.5（対平年値-2.1、以下同様）と平年より低かったため、平均気温は 9.5（-1.1）と平年よりやや低かった。降水量は 0mm（0%）と平年より少なかった。日照時間は 74.7 時間（143%）と平年より長かった。畑地温は 8.8（-0.8）と平年よりやや低かった。

6 月上旬：平均最高気温が 16.7（+1.0）、平均最低気温が 7.9（+0.7）とそれぞれ平年よりやや高かったため、平均気温は 12.3（+0.8）と平年よりやや高かった。降水量は 5mm（17%）と平年より少なかった。日照時間は 52.4 時間（100%）と平年並であった。畑地温は 10.7（-0.1）と平年並であった。

6 月中旬：平均最高気温が 18.1（+1.0）と平年よりやや高かったが、平均気温は 13.6（+0.4）と平年並だった。降水量は 22mm（110%）と平年並であった。日照時間は 60.6 時間（130%）と平年よりやや長かった。畑地温は 11.9（-1.0）と平年よりやや低かった。

以上、この期間を要約すると、平均気温の 3 旬の平均は 12.1（+0.0）と平年並であった。降水量は 3 旬の合計は 27mm（36%）と平年より少なかった。日照時間は 5 月下旬・6 月中旬が長いやや長かったため、3 旬の合計は 187.7 時間（124%）と平年並であった。畑地温は 5 月下旬・6 月中旬がやや低かったため、3 旬の平均は 10.8（-0.6）と平年よりやや低かった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、降水量、日照時間、畑地温ともに平年並に推移している。

a. 気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	9.5	10.6	1.1	12.3	11.5	0.8	13.6	13.2	0.4	12.1	12.1	0.0
平均最高気温（℃）	14.2	14.7	0.5	16.7	15.7	1.0	18.1	17.1	1.0	16.8	16.3	0.5
平均最低気温（℃）	4.5	6.6	2.1	7.9	7.2	0.7	9.6	9.6	0.0	7.5	8.0	0.5
降水量（mm）	0	26	26	5	29	24	22	20	2	27	75	48
降水日数（日）	0	5	5	1	4	3	4	3	1	5	12	7
日照時間（hrs）	74.7	52.4	22.3	52.4	52.6	0.2	60.6	46.7	13.9	187.7	151.7	36.0
平均畑地温（10cm、℃）	8.8	9.6	0.8	10.7	10.8	0.1	11.9	12.9	1.0	10.8	11.4	0.6
最多風向	ENE			ENE			ENE					
平均風速（m/s）	1.6			1.6			1.5					

注 1）平均畑地温は天北農試のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2）平年値は前 10 年間の平均より天北農試作成。

3）降水量、降水日数、日照時間の 3 旬平均欄は 3 旬の合計値。

4）印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値（4 月 21 日～6 月 20 日）

	平均気温 （℃）	降水量 （mm）	日照時間 （hrs）	畑地温 （℃）
本年	507	152	305	447
平年	595	138	314	541
比較	88	14	9	94

作 況

1 . 牧草

1) 採草型 チモシー (1 番草)

作況：平年並

事由：平年と比べ出穂始は10日遅かった。草丈は平年並であった。

よって、現在の作況は平年並である。

調査項目

出穂始 (月日)			草丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較
6.20	6.10	10	88	88	0

注 平年は前3年の平均値

2) 放牧型 ペレニアルライグラス (2 番草)

作況：平年並

事由：平年に比べ草丈は1cm短かったが、収量は概ね平年並であった。

よって、現在の作況は平年並である。

調査項目

草丈 (cm)		
本年	平年	比較
52	53	1

注 平年は前3年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
1817	1579	238	17.3	21.1	3.8	313	332	19

注 平年は前3年の平均値